

# そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 2

2019年5月17日発行

5月の聖句 「子どもたちを私のところに來させなさい。」

(新約聖書・マルコによる福音書10章14節)

この5月7日、パリにて、ジャン・バニエさんが90歳の長寿を全うされ逝去されました。重度の知的障害者を中心に共に生きるラルシュ共同体の創設者であり、現代のキリスト教のリーダーでした。彼のすばらしさは、能力主義、効率主義、競争主義の現代社会にあって、最も弱く小さくされた人のうちに、神の光、祝福、根源的価値を見出し、実践したところにあります。「小さき人に光をではなく 小さき人を通して光を」なのだ。

その思想は新しいというより、福音書のイエスさまに根差したものでした。

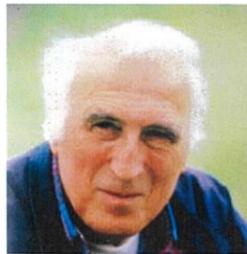
「あなたがた皆の中で最も小さい者こそ、最も偉い者である(ルカ9:48)」と言われたイエス様の言葉を想起させます。

小さい存在が大切にされることは、すべての人が大切にされることに通じます。

2002年10月、フランスのラルシュ共同体を訪ねて、あたたかな歓迎をうけたことを思い出しつつ……。

チャブレン 池田 亨

ジャン・バニエ



生年月日: 1928年9月10日 (90歳)  
 設立団体: ラルシュ共同体  
 学歴: パリ・カトリック大学、海軍兵学校  
 ジャン・バニエはスイスのジュネーブに生まれた、フランス系カナダ人のカトリックの思想家。Wikipedia

大事な勉強・避難訓練! 「命を守る」だいな勉強です。 園長 菊地 和子

## おは・し・も

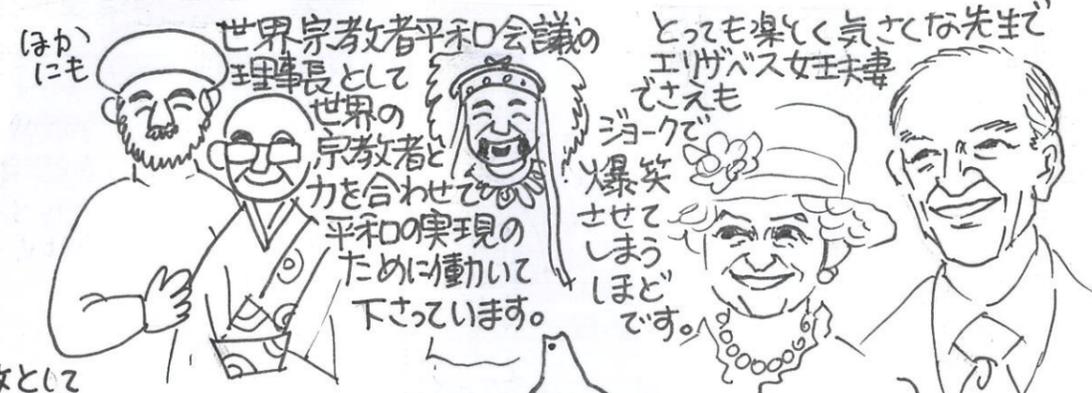


聖十字幼稚園の母体は日本聖公会です。聖公会はキリスト教の「カトリック」と「プロテスタント」の両方の要素を併せ持ち、イギリスで生まれ世界165か国以上に広がりました。日本には18世紀に伝わりました。

5月19日(日)10:30~植松主教による礼拝があります。



日本聖公会の主教として世界をとりまわり、立教大学や聖路加国際大学などたくさんのお仕事をされています。



全道の全ての教会も、おて車はまわって、地方の方と交流し祝福したり。

私たちは幼稚園や保育園の先生たちの研修会では毎年新任の先生のために話してお話します。

チャブレンの池田先生がおもしろいことを教えて下さいました。聖公会の組織は「ピラミッド型」ではなく「ななはた型」なんです。つまりみんながそれぞれの持ち場で自主的自立的に考えて働きながら代表者がいるという形です。聖十字幼稚園もこの形です。誰が上で誰が下ということなく全職員が「より良い保育」にむかって相談しながら自立的に動いています。

大友元園長先生、雨宮元園長先生は聖十字幼稚園の先生に、お話を伺いました。

私は生まれたときから聖公会の中で育ってきたので、その組織の雰囲気あたり前と、思っています。

第1回園庭作りワークショップ

5月11日(土)園庭作りワークショップが行われました。ウッドデッキの屋根づくりと、園庭の石ひろい、花植えが主な仕事でした。お父さんお母さんと子どもたち、先生とその子どもたちを全部あわせて68名も!!参加して下さい、たくさんのお手があったためどんどん仕事が進んで、本当に助かりました。ありがとうございました。ウッドデッキの屋根は、こどもたち中心に白いペンキを塗ってくれたのでとっても明るいすてきなものになりました。組み立ては思った以上に難しく、お父さんたちが来てくれなかったら全く作ることができなかったです。雪庇よけや防火のために園舎から少し離して設計してもらったので、あとはオーニングを付ければ完成です!おかげさまで雨の日も遊べる場所が少し増えました。それから、ままごとの素材や観察のために、園庭の雑草を抜いて花を植えてもらいました。でも園庭は広いので買って買って足りません。もし、おうちで増えて余ってる花の苗がありましたら、ぜひぜひお譲りください!畑の虫よけのマリーゴールドもぜひお願いします。